

令和 8 年 度

随時監査(工事監査・前期)報告書

長野市監査委員

8 監査第46号
令和 8 年 8 月 31 日

長野市長
荻 原 健 司 様

長野市監査委員	下 平 嗣
同	川 上 馨
同	寺 沢 さゆり
同	北 沢 哲 也

随時監査（工事監査・前期）の結果報告について

地方自治法第 199 条第 1 項及び第 5 項に規定する、令和 8 年度随時監査（工事監査・前期）の結果に関する報告を同条第 9 項の規定により提出します。

第1 監査の種類

地方自治法第199条第1項及び第5項の規定に基づいた随時監査（工事監査）と位置付け、令和8年4月1日から8月24日までの間、長野市監査基準に準拠して監査を実施した。

第2 監査の対象

監査の対象は、令和8年1月1日から6月30日までに契約若しくはしゅん工した請負工事若しくは工事の設計に係る委託、又はその他必要と認めた請負工事若しくは工事の設計に係る委託とした。

第3 監査の着眼点（評価項目）

全国都市監査委員会実務ガイドライン「監査等の着眼点」を基本とし、主な着眼点は次のとおりとした。

1 計 画

- (1) 工事の計画は、関係法令等に基づき適正に行われているか。
- (2) 関連工事相互間の調整は適切に行われているか。
- (3) 工事施行の決裁手続は適正に行われているか。
- (4) 工事施行が、事業計画に沿って適切に行われているか。
- (5) 工事施行が、「長野市公共施設等総合管理計画」に基づいて行われているか。

2 設 計

- (1) 事業目的に適合した設計となっているか。
- (2) 法令等に適合した設計となっているか（都市計画法、建築基準法、道路法ほか）。
- (3) 設計基準、設計資料等の整備状況及びその運用は適切に行われているか。
- (4) 現地の状況を十分に調査し、設計に反映させているか。
- (5) 仕様書、図面、設計内訳書等の設計図書は、設計条件を満たし的確に作成されているか。
- (6) 工期の設定は適切に行われているか。
- (7) コスト縮減意識を反映した設計になっているか（施設の長寿命化やライフサイクルコスト等の考慮）。
- (8) 省資源、省エネルギー、資材のリサイクル等、環境及び高齢者・障害者に配慮した設計となっているか。
- (9) 維持管理が容易な設計となっているか（使用材料や配置・平面計画等）。

3 積 算

- (1) 積算基準、積算資料等の整備状況及びその運用は適切に行われているか。
- (2) 歩掛及び単価は適正か。
- (3) 数量、金額は適正か、また、その算出根拠は明確か。
- (4) 諸経費は適切に算出されているか。
- (5) 排出される有価物は、適切に積算に反映しているか。

4 契 約

- (1) 契約方法及び手続は適正に行われているか。
- (2) 契約締結事務は適正に行われているか。
- (3) 工期変更、設計変更の理由・内容・時期は適切か。
- (4) 法令等に基づく契約が行われているか。

5 施 工

- (1) 工事施工計画は適切か（施工計画書、工程表）。
- (2) 設計図書どおり施工されているか。
- (3) 法令等を遵守して施工しているか（建築基準法、道路法ほか）。
- (4) 一括下請負はなされていないか（施工体制台帳の整備、監理技術者等の配置）。
- (5) 各種検査、材料試験等は適正に行われているか。
- (6) 現場の安全管理、工事災害防止対策等は適切に行われているか（労働安全衛生法ほか）。
- (7) 工程管理及び品質管理は適切に行われているか。また、大規模及び特殊な建物工事においては、第三者などの確認を行って施工されているか。
- (8) 環境に配慮した施工がなされているか（建設副産物の再資源化、建設廃材の処分等）。

6 検 査

- (1) 検査及び監督を担当する職員の任命は適正か。
- (2) 出来高検査、中間検査及びしゅん工検査の実施時期は遅れていないか。
- (3) 検査調書等検査記録は整備されているか。

7 維持管理

- (1) 施設の設備及び運営について、法令等に基づく点検が実施されているか。
- (2) 維持修繕及び機器類更新の時期は適切か。
- (3) 維持管理について、長期的視点及び経済性を考慮して実施しているか。

8 工事写真

- (1) 写真撮影は、長野市土木工事施工管理基準又は国土交通省営繕工事写真撮影要領に合致しているか。
- (2) 工事完了後では確認できない部分の撮影がされているか。

9 提出書類

契約時、施工時、しゅん工時及び請負代金支払時ごとに必要な書類が提出されているか（市財務規則、検査課提出書類の概要及び長野市公共建築工事標準書式リスト参照）。

第4 監査の実施内容

1 書類監査

監査対象工事等1,877件の中から、契約金額500万円以上を大規模工事、130万円を超え500万円未満を中規模工事、130万円以下を小規模工事に分類し、内容等を検討し、抽出により92件（4.9%）の書類監査を実施した。

監査の実施に当たっては、契約関係書類、設計図書等を監査し、必要に応じ関係職員から工事の概要及び状況を聴取した。

2 現場実査

抽出した92件の中から、53件の現場実査を行った（全工事件数における現場実査率は2.8%）。

第5 監査の結果

前記の方法により監査した限り、その重要な点において監査の対象となった事務が法令に適合し、正確に行われ、最少の経費で最大の効果を挙げるようにし、その組織及び運営の合理化に努めていると認められた。

一部に改善を要する事例が見受けられたため、次のとおり指摘する。

なお、軽微な指摘事項については、口頭で留意又は改善を促した。

1 積算における諸経費の扱いについて

(1) 概算数量発注方式における諸経費算定について

長野中122号線側溝修繕工事、篠ノ井北232号線側溝整備工事及び豊野川谷原線側溝整備工事は、概算数量発注方式により側溝整備を行ったものである。

概算数量発注方式にて計上する工事計画書作成費の単価は、長野市建設技術委員会の通知により示されており、この単価にはあらかじめ諸経費が含まれている。

しかしながら、これらの工事においては、工事計画書作成費を諸経費対象額に含めて積算しており、過大な設計額となっていた。

諸経費算定については、国土交通省の土木工事標準積算基準書に基づき適正な積算を行うとともに、概算数量発注方式の工事計画図書作成費についても適正な運用に努められたい。

【維持課 維持課南部土木事務所 維持課東部土木事務所】

(2) 処分費等に係る諸経費算定について

宝池栈橋撤去工事（8.23豪雨）において、共通仮設費対象額の3%を超える処分費全額を諸経費対象額に含めて積算しており、過大な設計額となっていた。

農林水産省の土地改良工事積算基準や国土交通省の土木工事標準積算基準書には、処分費等が共通仮設費対象額の3%を超える場合は、その3%の額のみ諸経費計算を行う対象額に含めることとされている。適正な積算を行うよう努められたい。

【維持課北部土木事務所】

2 担当課契約工事における等級外業者選定について

東部浄化センター沈砂池ポンプ棟トップライト周辺外構工事において、担当課契約を行う小規模工事として外構防草工事の施工業者を建築一式工事業者から採用するに当たり、A級業者3者を選定の上で業者選定委員会の決定により1者を採用していた。

「長野市建設工事等競争入札参加者の資格、審査等に関する要綱」第8（指名基準）及び第10（随意契約の相手方の選定）によれば、建築一式工事は、予定価格900万円未満の工事では等級区分C・D・E級の業者から選定することとされている。

また、要綱第8ただし書にて「特に緊急を要する場合及び特別な技術を要する場合等特別な事由があるとき」は例外とされているが、本工事の内容は一般的なものであり、必ずしも選定業者でなければ実施できない特別な事由があるとは言い難い。

同要綱に基づき適正な業者選定を行われたい。

なお、業者選定委員会において要綱第8ただし書により等級外業者を候補事業者とする場合は、特別な事由を明示するとともに、その事由の妥当性についても十分検討されたい。

【下水道施設課】

3 道路占用物件の埋設残置について

上松三丁目地区表函整備工事は、道路占用物件である水道仕切弁の表函を更新したものである。この工事の施工に先立ち道路法に基づき掘削許可申請がされていたが、既設のコンクリート製弁室を埋設残置することについては、道路管理者と協議されておらず、許可申請図面にも当該弁室について記載がなかった。適正な事務を執行されたい。

加えて、道路の維持管理の観点としては、埋設構造物が残置されることにより舗装復旧後の時間経過とともに凹凸が生じるおそれがあるが、水道管の維持管理の観点としては、構造物撤去の施工を行うことにより老朽化した既設水道管において赤水の発生や管損傷などの影響が生じるおそれがある。

今後も本件同様の表函整備工事が行われる見込みであり、道路施設及び水道施設の双方の観点から、埋設構造物の処置や舗装復旧の仕様について道路管理者と協議し、適切な対処を検討されたい。

【浄水課】

第6 意見

1 未整備範囲を含めた安全対策について

長野北409号線側溝整備工事は、既設の開渠側溝を蓋付き側溝に敷設替えし、道路の有効幅員を拡張したものである。

この工事の施工範囲端部にて、蓋がない既設^{きよ}樹が残されていた。

既設樹開口部には、容易に動かすことができるカラーコーンが設置されていたが、ひとたび工事が完了し道路を供用する際には、カラーコーンなど暫定的な保安用品によらず、道路構造物により通行者の安全が確保されるよう、施工範囲周辺の道路施設についても状況に応じた対策を講じられたい。

加えて、複数年にわたり継続的に整備を行う予定がある場合には、各年次において計画的な施工を検討されたい。



【施工範囲端部の状況】



【既設樹開口部】

【維持課】

2 アスファルト舗装の計画的な更新について

若槻529号線舗装工事は、傷んだアスファルト舗装の打ち替えを行ったものであるが、当初設計ではアスファルト舗装の厚さを表層5センチメートルとしていたものを、起工後判明した既設舗装の平均厚さ約10センチメートルに合わせて、表層5センチメートル、基層5センチメートルの2層に設計変更しており、施工量当たりの費用は1.75倍ほどに増加した。

当該路線は、平成27年道路交通調査報告書（道路交通センサス）において、1車線当たりの大型車交通量は158台／日であったが、国土交通省の「舗装の構造に関する技術基準」によれば、舗装計画交通量（大型の自動車の1車線当たりの日交通量）が250台／日より小さい場合、表層と基層を加えた最小厚さは5センチメートルとされている。

加えて、周辺幹線道路の整備により、令和3年に県道から市道に移管されており、令和7年にはバス路線も廃止されるなど、交通量がさらに減少していることも想定される。

舗装維持工事では、既設部分との舗装構成の違いにより段差等が生じないように配慮することが望ましい一方で、道路交通状況の変化によって舗装に対する要求性能の変化が想定される路線においては、舗装構成について改めて検討し、経済性にも配慮した計画的な更新に努められたい。

【維持課】

3 校庭の築山復旧工事について

浅川小学校渡り廊下防雪カーテン設置外工事において、浅川小学校校庭に築山が復旧されたが、表面の山砂が降雨により浸食され、粒度100ミリメートル以上と思われる大きな石が多数露出していた。児童の安全が確保されるよう適切な仕様を定めて施工されたい。



【復旧された築山】



【露出していた石】

【教育委員会総務課】

令和 8 年度（前期）部局別契約及び監査件数

(単位 件)

月 部局		12月 以前	契約件数								監査件数						
			1月	2月	3月	4月	5月	6月	小計	合計	4月	5月	6月	7月	小計	合計	実査数
総 務 部	大	7	1	1	2	0	1	2	14	64		0		0	0	3	0
	中	3	0	0	0	1	0	2	6		1		1		2		2
	小	8	3	10	13	2	3	5	44		1		0		1		0
企画政策部	大	2	1	2	0	0	0	1	6	15		3		0	3	4	3
	中	0	0	0	0	0	0	0	0		0		0		0		0
	小	6	0	0	2	1	0	0	9		1		0		1		1
地 域・ 市民生活部	大	5	0	2	1	0	0	1	9	22		3		0	3	4	3
	中	0	0	0	0	0	0	0	0		0		0		0		0
	小	4	4	1	3	0	1	0	13		0		1		1		1
保健福祉部 (長野市保健所含む)	大	6	0	0	1	0	0	0	7	29		0		0	0	1	0
	中	0	0	0	0	0	0	0	0		0		0		0		0
	小	11	2	3	5	1	0	0	22		1		0		1		1
こども未来部	大	5	0	0	1	0	0	1	7	29		0		0	0	1	0
	中	0	0	0	0	0	0	0	0		0		0		0		0
	小	4	9	0	4	2	1	2	22		1		0		1		0
環 境 部	大	9	1	1	1	0	0	0	12	29		0		0	0	1	0
	中	1	0	1	0	0	0	1	3		0		0		0		0
	小	2	3	4	1	0	0	4	14		1		0		1		0
経済産業 振興部	大	0	1	2	2	0	0	1	6	12		0		3	3	4	3
	中	2	0	0	0	0	0	0	2		0		1		1		1
	小	0	0	1	2	1	0	0	4		0		0		0		0
観光文化部	大	5	1	2	3	1	2	1	15	36		0		0	0	1	0
	中	2	1	1	1	0	0	1	6		1		0		1		0
	小	4	0	5	3	0	1	2	15		0		0		0		0
スポーツ部	大	9	2	7	7	2	5	11	43	67		0		0	0	1	0
	中	4	1	1	1	2	2	1	12		1		0		1		0
	小	5	0	4	0	1	0	2	12		0		0		0		0

令和8年度（前期）部局別契約及び監査件数

(単位 件)

月 部局		12月 以前	契約件数								監査件数							
			1月	2月	3月	4月	5月	6月	小計	合計	4月	5月	6月	7月	小計	合計	実査数	
農 林 部	大	3	0	0	2	0	2	4	11	181		0		0	0	9	0	
	中	4	4	4	3	1	1	1	18		2		3		5		3	
	小	33	17	11	10	52	14	15	152		2		2		4		2	
建 設 部	大	23	23	36	64	7	16	26	195	797		0		0	0	35	0	
	中	40	24	23	19	8	12	23	149		12		10		22		12	
	小	134	58	59	19	62	52	69	453		4		9		13		6	
都市整備部	大	3	0	0	7	0	0	2	12	82		0		0	0	5	0	
	中	0	1	0	1	3	1	1	7		0		0		0		0	
	小	10	7	13	4	9	9	11	63		2		3		5		2	
教育委員会	大	11	2	2	7	0	11	11	44	150		0		0	0	7	0	
	中	2	2	0	0	0	0	0	4		0		1		1		1	
	小	30	14	21	19	8	3	7	102		3		3		6		3	
上下水道局	大	51	16	17	22	3	14	19	142	331		0		3	3	15	3	
	中	26	9	9	2	3	4	6	59		3		4		7		4	
	小	36	14	20	6	22	19	13	130		3		2		5		2	
消 防 局	大	4	3	0	0	0	1	0	8	33		0		0	0	1	0	
	中	1	0	0	0	0	0	0	1		0		0		0		0	
	小	3	3	4	7	3	3	1	24		1		0		1		0	
計	大規模工事	143	51	72	120	13	52	80	531	1,877		6		6	12	92	12	
	中規模工事	85	42	39	27	18	20	36	267		20		20		40		23	
	小規模工事	290	134	156	98	164	106	131	1,079		20		20		40		18	
合 計		518	227	267	245	195	178	247	1,877		40	6	40	6	92		53	
契約金額										47,931,638,103円	監査金額							1,437,912,300円

※大：契約金額500万円以上、中：130万円を超え500万円未満、小：130万円以下
表内の斜線（／）表示は、工事監査がなかったものを示した。
契約件数は、財務会計システムから抽出した支出負担行為件数とした。

令和 8 年度（前期）部局別監査内訳

部局	契約 規模	工 事 名	工事場所
総務部	中規模	防災行政無線屋外拡声子局(篠ノ井-46)移設工事	篠ノ井山布施
		第二庁舎 3・4 階トイレ改修電気設備工事	大字鶴賀緑町
	小規模	若里分室階段通路誘導灯改修工事	若里六丁目
企画政策部	大規模	長野駅自転車駐車場 長寿命化（大規模）改修建築工事	南千歳一丁目
		長野駅自転車駐車場 長寿命化（大規模）改修電気設備工事	南千歳一丁目
		長野駅自転車駐車場 長寿命化（大規模）改修機械設備工事	南千歳一丁目
	小規模	三才駅自転車駐車場照明設置外工事	大字三才 外
地域・市民生活部	大規模	0 市債 （仮称）芋井総合市民センター整備事業 建築主体工事	大字桜
		0 市債 （仮称）芋井総合市民センター整備事業 機械設備工事	大字桜
		0 市債 （仮称）芋井総合市民センター整備事業 電気設備工事	大字桜
	小規模	大豆島総合市民センター 高圧ケーブル更新工事	大字大豆島
保健福祉部	小規模	ふれあい福祉センター外構修繕工事	大字鶴賀緑町
こども未来部	小規模	昭和児童センター 1 階集会室空調設備更新工事	川中島町今井
環境部	小規模	ふれ愛の交差点公衆トイレブース修繕工事	南千歳一丁目
経済産業振興部	大規模	0 市債 北部勤労者活躍支援センター建設 建築主体工事	吉田一丁目
		0 市債 北部勤労者活躍支援センター建設 機械設備工事	吉田一丁目
		0 市債 北部勤労者活躍支援センター建設 電気設備工事	吉田一丁目
	中規模	信州新町街路灯撤去工事	信州新町新町
観光文化部	中規模	戸隠伝建地区 説明板（宝光社）設置工事	戸隠
スポーツ部	中規模	小松原体育館 断熱改修工事	篠ノ井小松原
農林部	中規模	中池東水路改修工事	篠ノ井有旅
		県補 豊野大久保池転落防止柵整備工事	豊野町豊野
		観音堂堰水門整備工事	川中島町今里
		林道大川線改修工事	鬼無里
		広瀬ふれあい公園木橋改修工事	大字広瀬
	小規模	農道七二会 2 7 号線道路改良工事	七二会丁
		ジビエ加工センター油庫設置工事	中条住良木
		長沼排水機場除塵機整備工事	大字赤沼
		南長池地区柳原二号幹線排水路改修工事	大字南長池
建設部	中規模	東風間地区排水路改修工事	大字風間
		梨木沢改修工事	中条
		長野北 4 0 9 号線側溝整備工事	三輪九丁目
		豊野川谷原線側溝整備工事	豊野町川谷
		長野東 8 5 号線外 2 路線舗装工事	吉田四丁目
		篠ノ井北 2 3 2 号線側溝整備工事	篠ノ井布施高田

令和 8 年度（前期）部局別監査内訳

部局	契約規模	工 事 名	工事場所
建設部	中規模	長野南 2 3 9 号線道路後退線整備工事	大字川合新田
		広瀬中央線道路改良工事	大字広瀬
		加茂川沢（二条）河畔林整備工事	鬼無里
		若槻 1 0 9 号線道路改良工事	大字田子
		宝池栈橋撤去工事（8.23豪雨）	戸隠
		新田川浚渫工事	大字徳間
		深田沢改修工事	中条日下野
		長野中 1 2 2 号線側溝修繕工事	三輪三丁目
		長野東 8 9 号線道路改良工事	吉田四丁目
		若槻 5 2 9 号線舗装工事	上野一丁目
		大豆島 2 8 号擁壁修繕工事	大字風間
		（仮称）若穂スマート I C 整備事業に伴う 埋蔵文化財発掘調査箇所整地工事（2 工区）	若穂川田
		長野駅東西自由通路付帯設備修繕工事	大字栗田
		網北堰管理用通路防草対策工事	青木島町綱島
		長野西 5 8 9 号線道路後退線整備工事	大字稲葉
		三才橋撤去工事	豊野町南郷
	小規模	大岡柵内大八橋線道路改良工事	大岡乙
		松岡排水ポンプ場地下タンク液面計外改修工事	松岡二丁目
		市単災 大安寺橋宮平線（下平工区）災害復旧工事	信更町下平
		矢平保玉線外安全施設修繕工事	大字塩生乙 外
		若穂東 4 3 1 号線災害復旧工事	若穂保科
		柳原地区通学路整備工事	大字柳原
		篠ノ井北 1 2 1 号線道路反射鏡設置工事	篠ノ井小松原
		加賀井地区排水路改修工事	松代町東条
		朝陽 1 1 5 号線転落防止柵設置工事	大字石渡
		柴排水機場ゲート開度用変換器外交換工事	松代町柴
		越道菅沼線災害復旧工事	信州新町越道
		花上トンネル照明修繕工事	大字塩生甲
		財又地区（原山純夫）農地復旧工事（7 月 9 日豪雨）	鬼無里
都市整備部	小規模	南長野運動公園外遊具修繕工事	篠ノ井東福寺 外
		梅園公園擁壁修繕工事	大字石渡
		歩行者用案内標識整備工事	大字南長野 外
		犀川第 2 緑地ドッグラン看板設置工事	大字川合新田
		茶臼山動物園音響設備改修工事	篠ノ井岡田

令和 8 年度（前期）部局別監査内訳

部局	契約規模	工 事 名	工事場所
教育委員会	中規模	国補 松代小学校 北校舎トイレ洋式化機械設備工事	松代町松代
	小規模	三輪公民館外 非常用照明修繕工事	三輪四丁目 外
		昭和小学校 校庭南西側フェンス設置工事	川中島町今井
		浅川小学校 体育館床修繕工事	浅川東条
		浅川小学校 渡り廊下防雪カーテン設置外工事	浅川東条
		川中島町公民館川中島分館 非常放送設備設置工事	川中島町上氷鮑
		古里小学校 北校舎 特別支援教室空調設備設置機械設備工事	大字金箱
上下水道局	大規模	国補 北八幡雨水調整池改修工事	平林一丁目
		平林一丁目地区(雨水調整池改修関連)配水管移設工事	平林一丁目
		国補 柳原 1 号幹線工事	大字西尾張部
	中規模	大原牧下処理施設破砕機修繕工事	信州新町日原東
		上駒沢地区下水道工事	大字上駒沢
		鬼無里財又地区導水施設災害復旧工事	鬼無里
		引沢配水池保科第二送水ポンプ更新工事	若穂保科
		湯谷大成団地減圧弁整備工事	上松三丁目
		CDC アクアサービス長野営業所LED器具交換工事	三輪一丁目
		若槻団地地区取付管舗装本復旧工事	大字若槻団地
	小規模	中条減圧弁取替工事	中条
		湯の瀬里島導水トンネル修繕工事	大字小鍋 外
		三輪地区取付管改築工事	大字三輪
		上松三丁目地区表函整備工事	上松三丁目
		東部浄化センター沈砂池ポンプ棟トップライト周辺外構工事	大字大豆島
消防局	小規模	松代No 7 6 防火水槽解体工事	松代町松代